

JAえんゆう広報誌

ひざし



2025 1

No. 311

謹賀新年

◆今月の主な記事◆

- ◎新年のご挨拶
えんゆう農業協同組合
代表理事組合長 関口 哲治…2
- 網走農業改良普及センター遠軽支所
支所長 花岡 伸光…4
- 北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井 功…5
- JAえんゆう青年部
部長 姉崎 正弥
- JAえんゆう女性部
部長 北村 広子…6
- ◎一日皆貯金 当選者発表……………7
- ◎令和6年度 えんゆう農協役員道外視
察研修を終えて……………8
- ◎秋の温泉保養が行われました……………10
- ◎JAグループ北海道の農政活動
強化に向けて 第6回……………11
- ◎金融課からお知らせ……………12
- ◎第20回じゃがリンピック®……………13
- ◎令和7年度
営農計画作成支援日程……………14

理事会のあらまし
まちがい探し&当選者発表
読者の声は
お休みいたします。



組合長新年のご挨拶

えんゆう農業協同組合 代表理事組合長 関口 哲治



組合員の皆様、並びにJA役職員の皆様におかれましては、ご家族と共に輝かしい新年を、壮健にて迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年(令和6年)は元日から、石川県能登半島沖地震が発生し、和やかなはずの元日が一瞬にして深い悲しみに包まれました。多くの生命・土地・港・建造物が被災し、更には地震からの復興の道半ばで、九月に豪雨による災害があり、被災された方々には衷心よりお見舞い申し上げます。

天候につきましては、令和5年と同じような猛暑との予想が早くから報じられ、特に七月は全国で記録的な暑さとなり、

西東日本を中心に日照が多かった一方、局地的な雷雨の頻発や台風の接近などにより降水量も多く、異常猛暑と多雨の天候となりました。

道内の天候は、本州程の猛暑にはならず、一部河川氾濫の被害が発生しましたが、他には災害のない天候でありました。

当地域の天候は、三月中旬過ぎに風雪の日がありました。その後気温は10℃を越す日もあり順調な融雪で、四月上旬には畑から雪が消えました。玉葱移植は中旬に始まりましたが、下旬は低温雨天が続いたことで移植作業は中断され、五月の連休後半に終了いたしました。五月は

気温の寒暖差が激しく下旬は低温で雨が多く、コントラでのデントコーン播種は六月まで遅延しました。六月も寒暖差が大きく総じて冷涼で、雨も適度に降り、一番牧草の伸長に適し増収へとつながりました。七月上旬は晴天が多く温暖で、中旬は30℃越が続き、下旬はまとまった雨が降り小麦の刈り取りに若干の遅延が生じました。八月は晴天だと30℃越まで暑くなる日もありましたが、曇雨天が多くとまとまった雨も多かったです。九月も気温が高く雨は少なく、収穫作業は順調に進みました。十一月も晴天が多く、甜菜大豆収穫、秋作業は平年より早

謹賀新年
令和7年 元旦

えんゆう農業協同組合

代表理事組合長	関口 哲治
代表理事専務	松浦 健治
理事	箭内 秀幸
〃	八巻 武則
〃	高橋 敬貴
〃	横尾 俊雄
〃	情野 修
〃	岡村 英巳
〃	城岡 和浩
〃	菅井 美徳
〃	齊藤 範幸

く終了しました。温暖化によって毎年変化の大きい気象状況ですが、そんな中にある適切な肥培管理で、無事出来秋を迎えられた事に、敬意を表するところです。

畑作の状況につきましては、六月までは日照時間と気温、適度な雨量に恵まれて順調な生育期間となりましたが、七月の連続した真夏日が影響したのか、晩生の玉葱の茎葉が早期に倒伏し球肥大が緩慢になりました。甜菜についても温暖の影響で、平均糖度は基準値以下でした。他の作物では総じて豊作の年であったと言えるのではないでしょうか。平均反収では、小麦計画8俵に対し8.8俵、玉葱計画5.8トに対して5.7ト、甜菜計画5.3トに対して6ト平均糖度15.8度、加工馬鈴薯計画3トに対して3.3ト、ブロッコリー計画798kgに対して745kg、大豆計画4俵に対して5.1俵、青シソ油計画2.8kgに対して3.3kg、その他南瓜・スイートコーンは計画以上、立茎アスパラは計画以下となりました。

酪農の状況につきましては、当JAの乳価は加工原料乳補給金等を含め税込み123.71円(前年比9.61円高)、十一月末出荷乳量が前年比102%となっております。令和四年度より意向生産対策として三年間増産抑制型の計画生産とされてきましたが、六年度は生産基盤の回復と脱粉との跛行性も考慮した中で、バターへの安定供給を図るために、1%の増産目標とされ、制限はあるものの抑制は解かれた情勢となり、乳価引上げと相まって、五年度よりも改善された生

乳生産環境になったところでは、また、個体販売については、時期によって価格変動が大きかったものの全畜種平均しますと前年より高めでしたが、重要な収入源として見ますとまだまだ安い相場でありました。本年の生乳生産については、六年度計画対比0.2%の微増で設定され、二年続けての増産目標となったところです。粗飼料の生産状況は、一番牧草は収穫時期によって差が生じましたが平年以上の収量確保となり、二番牧草は少雨高温時期と重なり二割近く平年を下回りました。また、デントコーンは昨年度も黄熟期が一週間以上早く、収量は平年並みで雌穂割合が高く、澱粉割合の高いサイレージが期待できる良質なものととなり、飼料価格が高止まりしている状況で収量に恵まれた年となりました。

哺育育成センター事業につきましては、高い評価を頂いているところですが、十月下旬にサルモネラ症罹患牛が発生しご迷惑をお掛けいたしました。環境衛生に充分配慮し現在は終息、粛々と預託牛を受け入れていきます。

農業情勢につきましては、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され基本計画の策定と予算付けはこれからとなっておりますが、「合理的な費用を考慮した価格形成」については、七年度の国会で法案成立になることに期待をしております。そんな中、生乳販売を受託する全国の酪農家戸数が、十五年前と比べると半減の一万户を割った事が明らかにされました。要因として大きいのが生産コストの上昇であります、五年度は国や道から緊急対策がありました。六年度

はそれも一段落し、いつまで高騰が続くのか見通せない中での決断が増えたようです。コスト上昇で厳しいのは耕種経営も同様で、全てを価格転嫁すると消費の減退につながる懸念もあります。所得維持のための新たな制度設計が必要なのは、ないかと思うところです。

昨年は第三十一回JA北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」の三議案が決議されました。食料安全保障強化の機運の高まりや、輸入依存度が高い作物の安定生産・供給と、農業における環境負荷低減の両立が必要とされ、各議案の実現と農畜産物の価格形成の為、メディアやSNS・イベントを通じて、農業・JAへの理解醸成にJAグループ北海道全体で取り組んで参ります。

結びになりますが、今年の干支は乙巳きのとみです。これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆し、ペースを保ちながら着実に前進する事で、最終的には望む結果に近づけることができるといった、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高い年と言われていると見られます。

この謂れにあやかり、天候に恵まれ災害がなく本年が豊穡の年となり、農業情勢が好転することと組合員家族の皆様のご健康と家内安全、絶対無事故を心よりご祈念申しあげ、新年の挨拶といたします。

使用人兼務理事(参事)

城岡 克利

信用担当理事(金融課長)

天野 英紀

代表監事 高橋 淳

常勤監事 馬場 秀人

監事 岡村 貴幸

秋葉 宏之

職員 一同

酪農専門部会

部会長 緑川 将仁

副部会長 名取 浩二

” 花本 清範

” 西塚 仁志

” 吉田 義巳

ビート専門部会

部会長 花本 慶喜

副部会長 相田 幸博

” 吉村 諄郎

ブロッコリー専門部会

部会長 平野 俊幸

副部会長 平野 寿雄

” 牧野 俊介

新しい年を迎えて

網走農業改良普及センター遠軽支所 支所長 花岡伸光



新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでお喜び申し上げます。

農業者、関係機関の皆様には平素より農業改良普及事業の推進に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年の気象経過を振り返りますと、3月の気温は平年並からやや低く推移しましたが、積雪は平年より少なかったことで、融雪期は平年並となりました。以降、気温は平年より低い時期はわずかで、全般的に高く推移し、4月から10月までの積算気温および積算日照時間は平年を上回りました。降水量は周期的、かつ7月から8月にかけてまとまった降雨があったものの、積算降水量は平年を下回りました。

JAえんゆう地域の農作物の生育状況を振り返りますと秋まき小麦は、起生期から乳熟期までの生育は順調で、平年並に推移しました。7月は気温が高く推移し成熟期は早まりました。収穫作業は平年より早く始まり、平年並に終了しました。子実収量は平年を上回る結果となりました。縞萎縮病や雪腐病の発生が散見され、一部地域で赤さび病の発生がみられました。

てんさいの移植作業は、降雨の影響

を受け平年より遅れました。また、直播栽培のは種期は遅れたものの、は種終は平年並となり出芽は良好でした。その後の好天と周期的な降雨により、根部肥大は順調に進みました。収穫作業は平年並に終了しました。根重および糖分は平年並からやや高い結果となりました。褐斑病の発生量は一部地域で多くみられました。

たまねぎは、移植作業が好天により順調に進み、活着も良好でした。気温が高く推移したことで、球肥大期および倒伏期は平年より早まり、根切期および収穫も早まりました。収量は平年並でしたが、品質は良好でした。

飼料用とうもろこしは、は種作業および出芽は断続的な降雨により遅れたものの、好天により生育は平年並となりました。7月以降も高温で推移したことで乳熟期、糊熟期、黄熟期ともに平年よりも大幅に早まりました。収穫作業は平年より早く終了しました。生収量は平年並でしたが、TDN収量は平年をやや上回る結果となりました。

牧草（一番草）の生育は萌芽が早く、4月～5月中旬までの気温が高かったことから草丈は長くなりました。5月下旬の日照不足で徒長傾向となったほ場では、降雨によりなびぎが発生しま

した。6月以降の好天で草丈は長くなり、出穂は平年並でした。収穫作業は出穂とほぼ同時に始まり、平年より早く終了しました。収量は一番草では平年を上回り、二番草は平年並みの収量を確保できました。

農業を取りまく情勢は、引き続き厳しい状況が続いています。

そのような中、令和6年に「食料・農業・農村基本法」が公布・施行され「食料安全と保障」を基本理念の中心に置きつつ、「環境と調和のとれた食料システムの確立」が新たな基本理念として加わりました。その内容として、農村人口の減少が生ずる状況においても、生産性および付加価値の向上や環境負荷の低減を図り、農業の持続的発展や地域社会が維持されることが明記され、これからの北海道農業・農村への期待が高まっています。

普及センターとしても農業者や関係機関の皆様と連携し、担い手の育成、経営の安定と地域農業振興に向けた取り組みを積極的に進めて参ります。最後になりますが、本年の豊穰の秋とご家族の皆様のご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

玉葱専門部会

部会長 山田 忍
副部会長 三品 雅敏
〃 穴戸 宏光

小麦専門部会

部会長 梶原 達矢
副部会長 前島 英樹
〃 中川 悠一

特作専門部会

部会長 加藤 玲史
副部会長 松崎 一史

えんゆう農協青年部

部会長 姉崎 正弥
副部会長 城岡 拓磨
〃 石山 貴博

えんゆう農協女性部

部会長 北村 広子
副部会長 花木 寿栄

令和7年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長 樽井 功



新年あけましておめでとございませぬ。組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全

保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間で農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

JAGグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回JAG北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「JAGの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・JA・連合会が一丸となって、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、JAGの経営管理の高度

化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、JAGグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・JAに対する理解を深めていただき、JAGグループが提唱する「国産国産」の認知を広めてまいりましょう。

結びになります。本年は巳年です。巳（へび）は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われております。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新しい年を迎えて

JAえんゆう青年部

部長 姉崎 正弥



新年あけましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、農業関係者並びに青年部部員の皆様には心よりお喜び申し上げます。

昨年は食料・農業・農村基本法が改正され、ようやく日本も食料安全保障の確保を基本理念に新たに加え、農産物の生産コストを価格転嫁できるようにと舵を切ることとなりました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルとパレスチナの紛争は終わりが見えず、アメリカの大統領はトランプの返り咲き、日本の衆議院選挙では与党の過半数割れと国内外問わず不安定な事案が多く、円安を背景に高止まりする農業資材や飼料が確実に農業経営をひっ迫するものとなっております。

えんゆう農協組合員におかれましては、畑作は年初の計画以上に豊作な作物も多く、諸経費の上がる中でも安定した農業経営をされていると耳にしています。その一方で酪農は、乳価の引き上げで希望の光が見えた矢先、廃用牛を除く個体販売が軒並み低迷し、農業収入に大きな影響を

与えています。

青年部活動としましては例年執り行われていきます上湧別小学校での食育活動に加え、青年部員と農協職員で実施していた交流会に、新たに湧別町役場の職員も加わりとても盛況でした。また、畑作・酪農合同での研修旅行と今までよりも活動の幅を広げ、これを次年度以降も新青年部長主導の下、活気ある活動に期待を寄せていきます。

今年度で2年目となる青年部長は改選の年となりました。青年部活動のみならず、湧別町の主催する事業に数多く参画する経験を出来ました。次期青年部長や青年部員におかれましても、青年部活動を通じて多くの繋がりを意識していただければ幸いです。

最後になりますが、青年部活動を続けるにあたり関係機関各位、並びに青年部部員各位の一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

JAえんゆう女性部

部長 北村 広子



新年あけましておめでとうございます。令和7年度の新春を迎え、女性部員並びにご家族の皆様には心よりお喜び申し上げます。

農協を初め、各農業機関、組合員の皆様には日頃より女性部活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は多くの出来事があり、私たちの生活や価値観にも大きな影響を与えました。また感染症の影響から回復しつつある中で、私達一人ひとりが自らの使命を考え、日々の生活をより豊かな物にして行くことが求められています。

令和7年度の抱負として、私たちはこれまで以上に「つながり」を大切にしたいと考えています。リモートワークやオンライン交流が日常となった今だからこそ、直接会うことの大切さや、お互いを理解し合うコミュニケーションの必要性を再認識する機会でもあります。友人や家族、大切な人々との絆を深め、新しい出会いや経験を通して豊かな人間関係を築いていきましょう。

そして、持続可能な社会の実現に向け取り組みも引き続き重要です。

私たち一人ひとりが環境の配慮を持ち、生活の中において出来ることを意識して行動することが未来の世代への責任です。小さな行動が大きな変化を生むことを信じて、一歩ずつ歩いていきましょう。また、女性部は男女の平等な権利と機会を求めただけでなく、女性の声を社会に届ける存在でもあります。女性の声が尊重され影響力を持つことができる社会を築くことを目指しています。

女性部活動にご興味を持っていただけの方は、ぜひ！参加してみてください。私たちが女性部のメンバーは個々のバックグラウンドや経験をもちながらも、共通の目標に向かって力を合わせていきます。お互いを称え、支え合いながら活動もしています。一緒に活動できる事を切に願います。

結びになりますが、皆様がより多くの笑顔と感動を感じることが出来ますよう、また健康で充実した日常生活を送れますことを心から願い、新しい年が皆様にとって希望に満ちた、意味深い一年となりますように。

本年も引き続き女性部へのご理解とご指導をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



金融課情報

一日皆貯金 当選者発表



【特賞】 一万円 (一名)

千葉まゆみ

【金賞】 五千元 (三名)

石田 陸・岡村 勉・益山 昌典

【銀賞】 三千元 (五名)

菊池 博恵・中島 康太・松原 祐治
山口 祥子・高栖 功直

【銅賞】 一千元 (三十名)

青柳 洋子・天野 千秋・市原 美咲
植村亜希子・太田 直美・鹿野内 駿
木村 京子・木村 則子・小崎 強
中川 永子・長谷川颯亮・平井 啓太
大嶋 歩翔・大塚 政子・大江 勇
菊地ユリ子・工藤千恵美・高橋 明子
西坂 勇子・向中野 昇・芳賀 幸子
村田 隆二・山口 由幹・山本 真理
工藤 敏弘・佐藤 行雄・鈴木 智志
延原 勇作・林 伸丈・渡辺 拓斗

(順不同・敬称略。お名前に誤字等ございましたら、「」で承願います。)

当選された皆様、大変おめでとう

ございます。懸賞金につきましては、

一月末日までに貯金口座へ入金いた

しますのご確認ください。また、当

選された方にはあらためて文書にて

ご通知申し上げます。

当JAは、今年も皆様のお役に立

てる金融機関として貯金業務はもち

ろん相談業務の充実をはかり、皆様

のご利用をお待ち申し上げます。



令和6年度 えんゆう農協役員道外視察研修を終えて

(大阪府・兵庫県・香川県・高知県・愛媛県)

視察実施日程

令和6年11月12日～11月16日(5日間)

報告者 理事 岡村 英巳

本年度の役員道外研修は、役員13名、随員職員2名の合計15名にて視察して参りましたのでご報告いたします。

11月12日(1日目)

早朝6時半に本所を出発、遠軽支所から安国を経由し女満別空港へ到着。この視察研修に同行してもらった農協観光の山道添乗員と合流後、伊丹空港への乗り継ぎのため羽田空港へ向け女満別空港を後にしました。昼食は時間に余裕がなかったこともあり羽田空港内にてお弁当で済ませ、乗り継ぎし伊丹空港に到着。松浦専務が所用のため2日目の夜から合流したことから、14名での視察開始となりました。貸切バスへ乗り換え、最初の視察先である「大阪市中央卸売市場」へ移動しました。

大阪市中央卸売市場は、野菜や果物、水産物、肉類などの生鮮食料品を産地から集荷し、市民に安定して供給する役割を担う西日本を代表する卸売市場で本場・東部市場・南港市場と3つの市場から構成されています。本視察では大阪市福島区野田にある「本場」を訪問させていただきました。大阪中央青果株式会社 常務取締役 木下裕氏、蔬菜部部长代理 福井淳氏から市場の概況及び市況について説明をいただきました。今年も記録的な猛暑の影響を受け、野菜価格の高騰が止まらない

など市況の見通しが難しいとのことでした。今回は、残念ながら時間の都合で市場構内の視察はできませんでしたが、えんゆう産の玉葱につきましても上々の評価をいただき、生産意欲の向上につながりました。

夕食前に、「新世界」で大阪を代表する観光名所である「通天閣」を見学致しました。通天閣周辺はインバウンドにより外国人観光客で賑わっており展望台への入場口も長蛇の列により登ることは断念しました。見学後、市内のホテルへ向かい1日目が終了となりました。

11月13日(2日目)

9時にホテルを出発し、明石海峡を横断し本州と淡路島を結び、全長3,911m世界最大級のつり橋である「明石海峡大橋」を渡り2日目最初の目的地である兵庫県淡路市小倉の「北淡震災記念公園」へ到着。

こちらの施設では、平成7年1月17日に発生した兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)を自ら体験した講師の方から当時の悲惨な様子や、地域のコミュニケーションの重要



性、地震に対する備え、命の大切さを語っていただきました。施設内外には、地震で現れた断層をありのままの姿で保存・展示し、断層によるさまざまな地形の変化が観察でき、地震のエネルギーの大きさと自然の脅威を伝えており、将来起こりうる大地震に備える大切さが学ばれました。

場所を昼食会場へ移し、ホクレン大阪支店より支店長 田中法郎氏、青果課係長 吉田拓弥氏に対応いただき意見交換会を行いました。大阪支店業務および販売概況について、令和5年度の青果物取扱実績や北海道産青果物の安定供給・安定販売の継続への取組内容の説明をいただき、こちらからも生産コストが上昇しているが、農産物の販売価格には反映されていないなど産地として厳しい状況や要望を伝えました。

意見交換会を終え、次の視察先である「淡路農産食品株式会社」を訪問いたしました。淡路農産食品は設立が昭和60年、兵庫県南あわじ市に本社、東京オフィス、岩見沢市・砂川市・京都府京丹後市に野菜加工場がある原料を産地にこだわった農産物食品加工メーカーです。今回は本社を訪問し、「身土不二」「地産地消」「地域自給」を経営理念に掲げ、創業以来変わらぬ姿勢を貫いている代表取締役社長 伊佐定夫氏よりお話を伺えました。淡路農産では、原料を確保するため玉葱を加工用として出荷する場合、収穫と同時に規格外も含め全量買取方式の契約栽培を



乾燥選別作業が不要になることから作業の軽減、加工場などでは皮むきなど膨大な手間が必要となるため地域の雇用の促進にもつながっているとのことでした。農業者が丹精込めて生産したものを大事に使って加工し、ユーザーに提供するなど農業者と一体となって取り組む日本の産地を守りたいという熱い思いを聞くことができました。

伊佐社長にバスの車中までお見送りいただき出発、淡路島最南端にあり『たまねぎキャッチャー』巨大たまねぎオブジェ『おっ玉葱』など淡路島の玉葱をテーマにし大鳴門橋を見下ろせる丘にある『つづの丘 大鳴門橋記念館』で休憩をはさみ、次の目的地である徳島県鳴門市の「大鳴門橋架橋記念館エディ」へ到着。鳴門の渦潮のメカニズムや大鳴門橋の構造などを映像や疑似体験装置等を駆使し様々な角度から紹介している施設です。屋上のパノラマ展望台からは、鳴門海峡や大鳴門橋の雄大な景色を眺めることができました。

宿泊先「アオアヲナルトリゾート」へ移動。夕食後に、松浦専務と無事合流することができ本視察研修のメンバーが揃い2日目が終了となりました。

11月14日(3日目)

本日の最初の視察先、香川県高松市にある「有限会社将基酪農 鮎滝ファーム」



へ向けホテルを出発。「有限会社将基酪農」は、昭和40年に香川県さぬき市将基地区にて会社設立後、平成25年に香川県高松市鮎滝地区の観光農園として活用されてきた跡地に移転し鮎滝

この日は、晴天で気温も20℃を超える暑さから、汗だくになりながらの参拝となりました。御本宮まで登られた方、さらに奥社まで目指し時間の都合で断念した方、みなさん足がガクガクになりながらバスに乗り込み、次の目的地である高知県へと向かいました。

高知県に入り最初に「ひろめ市場」を見学しました。飲食店・鮮魚店・雑貨店など約60以上の店舗が集まった商業施設で、いたる場所に配置されたテーブルでそれぞれの店で買って来た料理を持ち寄り、食べるスタイルとなっていて、地元の人や観光客で大変賑わっていました。

次に、今回予定にはありませんでしたが、ひろめ市場から近いこともあり「高知城」を見学することにしました。高知城は、関ヶ原の戦いで功績により、徳川家康から土佐一國を拝領した山内一豊が築城し、日本で唯一本丸の建築群がすべて現存する、江戸時代の姿を今に伝える城郭です。皆さん先ほどの、金刀比羅山参拝での疲労も残っている中、重たい足で天守閣までたどり着き、高知市街を眺めることができました。

本日の予定を終了し、夕食は名物の鯉のたたきや、土佐料理を堪能し3日目を終えました。

11月15日(4日目)

朝8時にホテルを出発し、高知県を代表する観光スポット「桂浜」を訪れました。この日は坂本龍馬の誕生日ということで「龍馬まつり」が行われており、龍馬像の横に展望台を設置するなどのイベントで盛り上がっていました。「坂本龍馬記念館」では、筆まめであった坂本龍馬が、重大な出来事や龍馬が置かれている立場などが書かれた手紙や、人柄や業績についての貴重な歴史資料が多数展示

されていました。

桂浜を見学し、高知県から愛媛県へ移動、昼食後に直売所・レストランなどが併設する「道の駅 内子フレッシュパークからり」で休憩をとり、つづいて「内子」を見学いたしました。「内子」は、江戸時代後期から明治時代にかけて、木蟬(もくろう)の生産によって栄えた町で、約600mの通りに伝統的な造りの町家や豪商の屋敷が当時のまま現在も地元の人々の努力によって保存され歴史情緒溢れる街並みを散策することができました。

見学を終え、日本最古の温泉としても知られる「道後温泉」へ移動し、宿泊先「ホテル 椿館」に到着。夕食後には全員で二次会へ、本研修最後の夜を語り合いました。

11月16日(5日目)

最終日、朝9時にホテルを出発し急遽予定を変更し、「水口酒造株式会社」を訪問しました。こちらでは清酒だけではなく、ビールや焼酎、ジンヤリキョールサイダーなどさまざまな商品を製造している道後地区唯一の蔵元です。急なお願いであったにも関わらず親切にご対応いただき、普段は見学客は入れない主屋2階の大広間に通じていただけ他、ビール醸造の様子・試飲をさせていただきました。併設されている店舗にてお土産を購入し次の目的地へと向かいました。

最終日のメインとなる「松山城」を見学。小高い山の頂に本丸を、麓に二之丸三之丸を置く、敷地総面積約26haの平山城で戦国武将・加藤嘉明によって建城が開始され、完成までに約25年かかった国指定史跡です。登城道は4本ありロープウェイ・リフトが整備されています。高さ17mを超える壮大な石垣、松山の町を

一望できる天守からの眺めなど素晴らしいかったです。

JAえひめ中央直営複合施設「みなとまちまってる」の食堂にて昼食、地元が生産者が収穫した果物や野菜が並び直販所「太陽市(おひさまいち)」を見学し全行程を終了。

帰途に就くべく松山空港へ移動。5日間お世話になった運転手・バスガイド兩名にお礼とお別れをし、羽田空港経由で女満別空港に到着いたしました。女満別空港で関口組合長より本視察研修の総括をいただいたあと、研修中大変お世話になりました農協観光山道添乗員ともお別れし、久しぶりの寒さに北海道に帰ってきたことを実感しつつ全員無事に帰町いたしました。

視察研修中は、トラブル等もなく、暑いからい気温で天候にも恵まれ、それぞれの視察先で有意義に研修することができました。

この度、お忙しい中ご対応いただきましたすべての研修先にお礼を申し上げますとともに、今回このような機会を下さいましたことに感謝を申し上げます。ご報告に代えさせていただきます。



つづきまして、昼食にうどん県のうどんをいただきます。さぬきこんびらさんで有名な「金刀比羅宮」を見学しました。象頭山の中腹に鎮座し、古来より海の神様、五穀豊穡・大漁祈願・商売繁盛など広範な神様として全国より信仰がある神社です。参道口から御本宮までは785段、奥社までは1,368段の石段があり、参道には旧跡や文化財が多数ありました。

くえんゆう農協年金友の会 秋の温泉保養が行われました

年金友の会は、恒例行事である「秋の温泉保養」を11月27日～29日にかけて温根湯温泉「大江本家」で開催し、会員24名が参加いたしました。この温泉保養は、コロナ禍前の開催以来5年ぶりとなりました。

一日目の会食では、ビンゴゲーム・カラオケを行い、日頃から鍛えた自慢ののどを披露していただきました。

二日目の午前中には、スカットボール大会を開催。実力だけではなく、運も味方につけなければ高得点を狙えないゲームですが、白熱しつつも笑いの絶えないゲームとなりました。昼食は、みんなホテル内の昼食会場で食べて、午後からは、ゆつくり温泉に入る方、カラオケボックスにて楽しめる方等、みなさん自由でゆったりとした時間を過ごしました。

夜の会食では、午前中に開催されたスカットボール大会の表彰式を行い、その後、カラオケ、



大盛り上がりでした！



じゃんけん大会



スカットボール大会

じゃんけん大会にて予定時間最後まで大いに盛り上がりました。二泊三日と限られた時間でしたが、日頃の疲れを癒していただき、楽しい温泉保養となりました。次回は、年金友の会総会となります。たくさんの方をお誘いあわせの上、ご参加よろしくお申し込みをお願いします。

JAへの就職希望者 100%就職 (令和5年度実績)

令和7年度 第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年
- 寮完備(個室) ●通学制開始
- 受験資格: 満27歳未満(令和6年4月1日現在)/
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 令和7年2月2日(日)
- 願書受付: 令和7年1月6日(月)～
1月24日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

【お問合せ・資料請求】

JAグループ職員養成校

令和7年度より
通学制開始



一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417【JAカレッジ】で 検索

その人たち、ニセモノです!

公共機関やJAの職員であっても口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。知らないうちにインターネットバンキングを開設され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。

特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を覚えてください
- カードが悪用されています
- お金が戻ってきます
- キャッシュカードの交換が必要です
- 指示に従ってATMの操作をしてください(暗部を念がせるようなもの)
- 金融機関/警察がご自宅に伺います

1つでも当てはまったら詐欺です!
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 公共機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせを確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が9割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。

電話の近くに置いて、いつでも家族や友人、JAへ相談できるように電話番号を確認しておきましょう!

- 家族
名前: _____
電話番号: _____
名前: _____
電話番号: _____
- 友人
名前: _____
電話番号: _____
名前: _____
電話番号: _____
- JA店舗
電話番号: _____

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。
ATMなどで携帯電話を利用している方がATMで多額の現金を引き出す際には、周囲の利用者の方などを利用者の方を助けることとなります。

※ATMで携帯電話を利用している方がATMで多額の現金を引き出す際には、周囲の利用者の方などを利用者の方を助けることとなります。

JAバンク北海道
特殊詐欺被害防止のための動画を公開中!
詳しくはこちらにアクセス

YouTube STV57
JAバンク北海道 防ごう詐欺被害 2024

特殊詐欺に注意!! 警察相談ダイヤル#9110

YouTube STVラジオ公式チャンネル内で公開!

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。


「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資料の活用。
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

Shall we
まねーふらん?

IE no HIKARI
Presents

「家の光」12月号・1月号
購読申込受付中!

お申し込みは
お近くのJAへ

家の光

IE no HIKARI

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net/>

(定価(税込)) ●家計簿付き12月号 1,027円 ●別冊付録付き1月号 922円





JAバンク・JAネットバンクを装った フィッシングメール サイト にご注意ください

現在、JAバンク利用者の貯金を狙ったフィッシングメールが利用者あてに送付され、偽のJAネットバンクサイトが開設されております。偽サイトを発見し次第、削除処置を取っておりますが、現在も新たに作られた偽サイトに誘導するフィッシングメールが以下のとおり確認されております。

確認されているフィッシングメールの件名等は以下のとおりですが、本メールとJAバンク（JA・信連・農林中金）は何ら関係ございません。受信された場合は、メールは削除いただき、メールに記載されているURL、不正サイトにはアクセスしないようご注意ください。

<確認されたフィッシングメールの件名>

- 1.【農業協同組合】振込（出金）、ATMのご利用（出金）利用停止のお知らせ
- 2.【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
- 3.【JAネットバンク】緊急停止のご案内
- 4.【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について
- 5.【緊急】JAネットバンク お取引を保留した（必ずご確認ください）
- 6.【JAネットバンク】【重要】お客様の口座が凍結されました
- 7.【JAネットバンク】【重要】お客様の口座がブロックされました
8. お客さま情報・取引目的等のご確認
- 9.【緊急】【重要】取引を規制いたしました
- 10.【JAネットバンク】お取引目的等確認のお願い
11. ※要返信 登録個人情報再確認のお願い
- 12.【JAネットバンク】【重要】ワンタイムパスワード補正する必要があります
13. 口座所有権の証明（名前、その他個人情報）
【JAネットバンク】【要返信】休眠預金等活用法に関するお知らせ



不正サイトでは、JAネットバンクのログインID、ログインパスワードおよび口座情報等の入力求められますが、上記情報やその他認証に必要な情報を入力してしまった場合、口座残高全額を不正送金される被害に遭う可能性があります。

また、警視庁より、金融機関を騙った者から一般企業宛てに電話連絡があった後、フィッシングメールが送られてくる事例が多発している旨情報提供がありました。基本的にJAよりお客様に対して、ネットバンク取引に関してお客様のメールアドレスを聴取することはございません。

万が一不正サイトに情報を入力してしまった場合は、緊急時のセキュリティ対策として、ユーザ単位で利用停止がお客様の端末で操作可能です。操作方法でご不明点等ございましたら、法人JAネットバンクヘルプデスクにお問い合わせください。

不正送金の被害に遭われた場合は、お客様の所在地管轄の警察署およびお取引JAまでご連絡・ご相談ください。

<フィッシングメールによる被害に遭わないために>

- ・JA担当者を名乗る者から電話があった際は、担当者の部署・氏名等を聞いたうえ、JAバンクHPの店舗・ATM検索に掲載している電話番号から担当者に折り返し連絡するなど、慎重に対応ください。
- ・不安を煽る、儲け話をもち掛けるといった不審なメールは絶対に開封せず削除してください。



本件に関するお問い合わせ先
法人JAネットバンクヘルプデスク
フリーダイヤル：0120-058-098
お問い合わせ時間：平日9:00～18:00



第20回じゃがリンピック®



令和6年入賞作品

令和7年2月15日(土)11:30～14:00 (受付11:00～)

白滝国際交流センター(コピエ)(遠軽町白滝138-1) ※出品者のみ入場できます。

- 【応募規定】 オリジナルのじゃがいも料理。エントリー方法は以下の2つ。
①【本エントリー】 2/15のじゃがリンピック会場に料理を持参、参加できる方。
②【書類審査エントリー】 当日来れないが書類でレシピを応募できる方。
事前の書類審査で2品を選び、当日は主催者が調理して出品。
- 【応募締切】 令和7年1月31日(金) ※レシピ提出も1/31までをお願いします。
- 【応募方法】 ① J A えんゆう白滝支所へ電話かFAX(レシピはお送りする応募用紙でFAX・郵送)
(J A えんゆう白滝支所 電話0158-48-2311 FAX0158-48-2314)
②じゃがリンズホームページ(じゃがリンズで検索)申込フォームより

審査基準 おいしい・簡単・作ってみたい

ホームページ

入賞 金(1名)・銀(1名)・銅(2名)メダル授与
白滝じゃが3kg、レシピ本2冊(第1巻&第2巻)レシピカード化、お米券
過去の入賞レシピを知りたい方はJ A えんゆう白滝支所へお問い合わせください。



主催 白滝じゃが生産部会じゃがリンズ

後援 遠軽町 網走農業改良普及センター遠軽支所 J A えんゆう白滝支所 白滝じゃが生産部会じゃがリンズ



発行日 令和6年12月26日
 発行所 えんゆう農業協同組合 関口哲治
 編集 宮農担談課 宮農企画係
 印刷 株式会社 岡田印刷

〒099-6501 北海道紋別郡滝川町上湧別屯田市街地230番地
 TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797
 ホームページ <https://www.ja-enyu.com/>
 メールアドレス ja-enyu@ja-enyu.jp

賀正



昨年中はご愛顧を賜り
 厚く御礼申し上げます。
 本年も旧に倍しての御愛顧の程
 宜しくお願い申し上げます。
 社員一同、皆様の御用命を
 心よりお待ちしております。
 令和七年 元旦

(株)ジェーエーえんゆう
 燃 料 事業部
 農機・整備 事業部

令和7年度 営農計画作成支援日程

本所 (会場：本所 大会議室) ・遠軽地区 (会場：遠軽支所 大会議室)

日程	曜日	午前9時～午後12時	午後1時～午後4時
1月20日	月	開盛・札富美・旭	
1月21日	火	南兵村一区	南兵村三区
1月22日	水	北兵村二区・三区	北兵村一区
1月23日	木	屯田市街地	南兵村二区
1月24日	金	富美・上富美	
1月29日	水	社名刈地区・学田地区・遠軽・清川地区	
1月30日	木	瀬戸瀬地区・丸瀬布地区	

※協議日程の都合が悪い方は、別会場・別時間でも参加可能です。
 ただし、別会場希望の方は、事前に担当者までご連絡お願い致します。
 尚、日程が変更になる場合(悪天候等)は都度連絡申し上げます。

●白滝・生田原地区につきましては、1月7日以降、個別にご連絡させていただきます。